

# アルメックVPI



長女を抱く渡邊さん



海外事業本部・交通計画部

渡邊 千華さん  
(33歳)  
Watanabe Chika

## Check

### 交通・都市計画分野で高い専門性を発揮

アルメックVPIは2013年4月、運輸・交通や都市開発分野に高度な専門性を持つアルメックと、官民連携事業などに意欲的に取り組んでいたバリュープランニング・インターナショナル (VPI) が合併して誕生した。現在は運輸・交通計画や都市・地域計画を主体に、環境、社会基盤、社会開発など国内外でコンサルティングサービスの領域を広げている。

特に交通計画や都市・地域計画を得意分野としており、フィリピン、ベトナム、インドネシア、モンゴルに事務所を構え、この4カ国を機軸として主に東南アジア諸国で事業を展開している。今後は開発途上国でニーズが高まっている経済開発や環境、観光計画なども充実させたいという。

新卒採用は大学院修士課程、または博士課程修了見込みの者、中途採用は原則として運輸・交通計画や都市・地域計画などの経験者が対象とな

る。しっかりした目標と専門性を高める意識を持つとともに、状況の変化に対応できるフレキシビリティのある人材を求めている。また公共性・社会性についての信念、開発コンサルタントとしてやり抜く覚悟、コミュニケーションや方法論のスキルも欠かせない。中途採用の場合は、英検準1級程度以上の語学力や留学経験も考慮される。



### company data

株式会社アルメックVPI  
ALMEC CORPORATION  
〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル  
設立：1971年10月 資本金：7,000万円 従業員数：70人  
海外事務所：マニラ・ハノイ・ジャカルタ・ウランバートル  
代表者：代表取締役 長山勝英 / 石本潤  
事業分野：国内および海外の都市計画、交通計画、地域開発計画、経済産業開発、環境計画等に係るコンサルティング、プランニング

### recruitment

新卒採用：あり 中途採用：あり  
募集職種：都市、社会経済インフラ開発におけるプランニングを担う専門技術者  
TEL：03-3353-3200(代) E-mail：hq@almecc.co.jp  
URL：http://www.almecc.co.jp/  
http://www.almecc.org/(英語)

### Career Path

- Age 23 横浜国立大学大学院修士課程(都市計画研究科)に在籍中、青年海外協力隊に参加。ガーナで理数科教師を務める
- 26 アルメックに入社。ベトナムでコーディネーターとして活動
- 29 ラオス・フィリピンなどで都市計画・交通計画業務に携わる
- 30 勤務先のフィリピンで現地の男性と結婚
- 32 女児出産、1年間の育児休暇を取得。その後、職場復帰

善し、誰もが快適に住める街をつくることこそ、自分の使命だと思っています。  
この業界は比較的、自由度が高く、在宅のまま国内・海外のスタッ

フと会議を行ったり、現地から必要な情報を送ってもらったりできるため、女性が出産・育児をしながら、国際協力に貢献できる仕事だと思えます。

## 母親目線で都市計画を見直す

海外で働くことを目指して、大学・大学院では国内外の交通・都市計画の研究室に入り、タイやバングラーデシユで交通関係の住民アンケートを行って卒業論文・修士論文を書きました。修士1年目には、休学して青年海外協力隊に参加し、ガーナで高校の理科教師を務めました。  
大学院修了後は、国際協力機関やNGOへの就職も考えましたが、現地政府と住民の両方とかわりながら、より広い視点から「住みよい都市づくり」に貢献したいと考え、この分野に強い当社に入社しました。比較的に早く海外で仕事ができるのも当社の魅力で、実際に入社1週間後にはベトナムの社会経済開発計画策定事業に派遣され、ベトナム人コンサルタントと共に2年間、住民のアンケート調査や資料収集、調整業務を行いました。日本人がほとんどいない事業だったため、語学力を磨くこともできました。先方政府と折衝す

る機会も多く、印象的だったのは会社側が「何をすべきかは自分で考えなさい」と言って送り出してくれたことです。現地政府側からも「もっとあなたの考えを聞きたい」と、ひとりのコンサルタントとして扱われたのがうれしかったですね。入社から4年後、仕事を通して知り合ったフィリピン人コンサルタントの男性と結婚し、昨年女児を出産しました。現在は当社のフィリピン事務所に赴任し、主に当地で子育てをしています。レストランなどの公共エリアでは店員や他のお客さんが娘をあやしてくれるなど、乳児に優しい人が周囲に多いので助かっています。  
一方でフィリピンの街に娘と出掛けると、街路や駅で不便を感じなかつたりと、母親目線での改善点が目に付きます。街づくりという、道路や鉄道など単体のインフラばかりが目されがちですが、広い視点で問題を見つけて改